

Q1

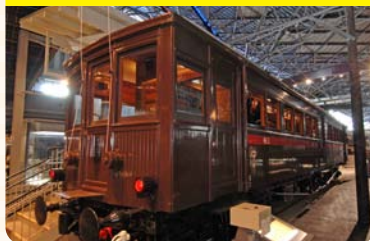
鉄道博物館に展示されている通勤電車は車両によってどんなちがいがあるんだろう？ ヒストリーゾーンを探して、 を埋めて解説を完成させよう！

車両名

ハニフ 1
(ハニフ 1 形式)



ナデ 6141
(ナデ 6110 形式)



クモハ 40074
(クモハ 40 形式)



クモハ 101-902
(クモハ 101 形式)



解説

1904 (明治 37) 年に誕生した電車です。

全長は メートルで、
定員は 人です。

現在は、客車になって荷物車付きに改造されています。

(大正 3) 年に誕生した電車です。

全長は メートルで、
定員は 人です。

屋根の上に電気を取り入れるためのトロリポールという集電装置がついています。

(昭和 11) 年に誕生した電車です。

全長は メートルで、
定員は 人です。

現在の車両もこの長さが基準となっています。

(昭和 32) 年に誕生した電車です。

全長は メートルで、
定員は 人です。

新性能電車として、さまざまな新しい技術が取り入れられています。

車体は何で できているだろう？

ドアの数は片側 何枚だろう？

ドアの開き方は どうなっているだろう？



Q2

他にもちがいは無いかな？ 観察して気づいた事を書いてみよう！



Q3

ナデ 6110 形式とクモハ 101 形式の輸送力を比べてみよう！

車両種類	1 回で運べる人数は？	1 時間で運べる人数は？
ナデ 6110 形式	2 両編成 ^{※1} × 定員 ^{※2} 人 = 人	1回で運べる人数 人 × 1 時間の本数 10 本 = 人
クモハ 101 形式	10 両編成 ^{※1} × 定員 ^{※2} 人 = 人	1回で運べる人数 人 × 1 時間の本数 30 本 = 人

※1 編成両数、本数は、大正中期、昭和 30 年代の中央線の例

※2 定員は、Q1 の答えを記入してください。実際の定員は、車両の組み合わせによってちがいます。

Q4

いったいどうして通勤電車は変わってきたんだろう？ 自分の意見を書いてみよう！





学校名

年

組

名前

Q5 今走ってる電車とはどうちがうだろう。実際に、京浜東北線や山手線に乗ってみて考えてみよう!

 **乗った電車の写真を貼ろう!またはイラストを描こう!**

※電車の写真を撮るときは駅などのルールを守って、安全に気をつけて撮りましょう。

乗車日

年

月

日

乗車区間

駅



駅

乗った電車

昔の電車とのちがい



感想